



開校 150 周年

菅刈だより

令和 7 年 12 月 2 日

第 8 号

目黒区立菅刈小学校

校長 鈴木 稔

学校ホームページアドレス <http://www.meguro.ed.jp/mesgkreh>

夢と希望に向かって 羽ばたけ 菅刈の子

副校長 山形 美和

校庭の木々も葉を落とし、朝晩の風の冷たさに、冬の訪れを感じるようになりました。空気の乾燥したこの季節、手洗い、換気を励行し、感染症予防に努めます。ご家庭でも、体調管理にご留意くださいますようお願いいたします。

さて、11月29日に行われました開校150周年記念式典は、天候にも恵まれ、おかげさまで成功裏に終わりました。この日のために、低学年の子どもたちは、ビデオメッセージを撮ったり、廊下や教室を素敵な作品で飾ったりして準備してきました。高学年の子どもたちは、式典の歌や言葉の練習、礼儀作法の習得に取り組んできました。当日は、緊張しながら多くのご参列の皆様に見守られ、その成果を発揮し、学校の代表としての役割を立派に果たしました。喜びの言葉では、150年の歴史を振り返り、改めてこの菅刈小を守り育ててくださった多くの方々の思いに胸を熱くし、これからは、自分たちが新しい歴史を作っていくんだという気持ちをもつことができたと思います。最後に会場の皆様と一緒に歌った校歌の歌声は、その思いを乗せ穏やかな光の差し込む体育館に美しく響き渡りました。



第二部では、まず、開校150周年地域実行委員会の皆様のご尽力で出来上がった記念碑の除幕式が行われました。ミュージッククラブのファンファーレで幕を開けた瞬間、光り輝く立派な記念碑に拍手と歓声が沸き起こりました。その後のミュージッククラブのお祝いの演奏も素晴らしかったです。そしていよいよバルーンリリース。PTAボランティアの皆様が、風船を膨らませ子どもたち一人一人のメッセージを付けて準備してくださいました。10、9、…2、1、0 カウントダウンとともに、全校の子どもたちと会場のすべての皆様の思いを乗せた色とりどりの風船が、真っ青な空に放たれ、大きな歓声が上がりました。子どもたちの笑顔がとても輝いていました。



周年行事に際しましては、保護者の皆様、熊谷高志委員長をはじめとする150周年実行委員会の皆様、地域の皆様、150周年地域実行委員会代表坂本悟様をはじめ委員の皆様、目黒区の皆様、大勢の方々に大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

この開校150周年を意義ある一つの節目として、私たち教職員一同、すべては子どもたちのために、こころを新たに、よりよい学校づくりに励んでまいります。

12月になり、今年もあと一ヶ月となりました。お元気で一年の締めくくりをし、どうぞよいお年をお迎えください。



12月行事予定【】…学年

<12月の生活目標>

学校の中をきれいにしよう

<12月の健康目標>

寒さに強い体をつくろう

日	曜	学校行事等
1	月	振替休日
2	火	水曜時程 委員会活動(6年卒業アルバム写真撮影)
3	水	安全指導 個人面談(希望制)①
4	木	個人面談(希望制)②
5	金	個人面談(希望制)③
6	土	
7	日	
8	月	イングリッシュキャラバン 個人面談(希望制)④
9	火	個人面談(希望制)⑤
10	水	特別時程
11	木	水曜時程 クラブ活動 車いすバス体験講座(講演会【全】体験【3、4】)
12	金	個人面談(希望制)⑥
13	土	
14	日	
15	月	全校朝会 個人面談(希望制)⑦ 大橋J収穫祭【5】
16	火	避難訓練
17	水	クラブ活動(6年卒業アルバム写真撮影)
18	木	水曜時程
19	金	いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議【6】 水曜時程【1、2、3】
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	たてわり班活動
24	水	給食終
25	木	全校朝会 4時間授業(12:00 下校)
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

開校 150周年コーナー

～こどもスマイルムーブメント～

11月13日、ピアニストのハラミちゃんを迎えて、特別授業が行われました。ハラミちゃんのピアノの生演奏を聴いたり、ピアノの演奏に合わせて体を動かしたりしました。

またハラミちゃんは自身の経験や夢についてお話を語ってくれました。



【いじめ問題を考える

めぐろ子ども会議】

生活指導主任 山田秀子

12月19日、6年生は目黒第一中学校にて、「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」に参加します。この会議は「一中校区」である菅刈小学校・駒場小学校の6年生、目黒第一中学校の2年生が集まって「いじめ問題」について話し合いをするという小・中連携行事の一環として、毎年行っているものです。今年の主題は「いじめに気付ける学校をめざして」、副主題は「～高いアンテナをはるためにできること～」です。

当日は、3校合同で22グループに分かれ、1グループ8人程度で話し合います。

◆意見交流会◆

- ①小中合同の小グループに分かれて、アイスブレイク
- ②小グループでの話し合い(いじめに気付けるアンテナを高くするためにできること)
 - (1)自分ができること
 - (2)友達同士の間でできること
 - (3)いじめに気付いた時の自分の行動について
- ③教室のグループで3つの方法の意見交換

【子どもの姿(あすなろ学級)】

あすなろ学級では、学校生活の中で、自分から物事にすすんでかかわっていく子どもたちの姿が増えていくよう、教育活動を進めてきました。自分からかかわっていく内容は、学習だけでなく、遊び・給食・そうじなど、学校でのあらゆる活動を含みます。個人差はありますが、子どもたち一人ひとりに、自分からすすんでかかわっていく姿が、4月頃に比べて多く見られるようになりました。そこには、笑顔で楽しそうに取り組んだり、口を結んで黙々と集中して行ったり、いろいろな姿がありました。

少し先になりますが、2月の学校公開で実施する「生活・総合・生活単元学習発表会」においても、友達や教師と相談したり、協力したりしながら、自分からすすんで発表にかかわる姿を目指していきます。